

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3 年	2	必修
担当教員			
岩下 千恵子			
B（経営学科）	S（専門科目）	SM（演習）	401（専門ゼミ・卒業論文等）

授業のねらい（概要）	専門領域における基礎的な研究能力の養成と研究意識の涵養、卒業後も自律・自立して学修できる態度を身に付させることを目的として、専門領域の問題や課題を追求し、発展させていくための研究の原理と方法の基礎を学ぶ。研究の位置づけと意義、研究のプロセス、研究の方法、研究の種類、研究の倫理などについて理解するとともに、情報収集や分析方法、文献検索や文献購読の方法、研究計画の立案と研究計画書の作成、研究論文の書き方や研究発表の仕方について学修する。		
授業計画	第1回	【遠隔】オリエンテーション 研究とは何かを考え、経営学研究の諸方法について学ぶ。課題、フィールドワークとイベント運営準備を中心にしたスケジュールを説明する。 予習（時間）：シラバスを熟読する。（120分） 復習（時間）：スケジュールの確認と研究とは何かを振り返る。（120分）	
	第2回	【遠隔】高崎市のイベントについて考える 観光地としての高崎市、DVDの鑑賞などで主なイベントについて学ぶ。イベント運営に関するアイデアを出し合う。 予習（時間）：イベントのアイデアを考える。（120分） 復習（時間）：高崎市の観光について復習する。（120分）	
	第3回	【遠隔】経営学研究の諸方法① 観光対象① 質問紙法（アンケート調査）の方法を説明する。また観光対象としてのイベントと祭りについて概観する。 予習（時間）：アンケート調査の方法について調べる。（120分） 復習（時間）：アンケート調査の方法と観光対象としてのイベント・祭りについて復習する。（120分）	
	第4回	【遠隔】経営学研究の諸方法② 観光対象② 面接法（インタビュー）と観察法を説明する。観光対象としての自然について学ぶ。 予習（時間）：インタビューのやり方と観察法について調べる。（120分） 復習（時間）：インタビューのやり方と観察法、観光対象としての自然について復習する。（120分）	
	第5回	経営学研究の諸方法③ 観光対象③ フィールドワークについて説明する。観光対象としての文化について学ぶ。 予習（時間）：フィールドワークとは何か理解しておく。（120分） 復習（時間）：フィールドワークと観光対象としての文化について復習する。（120分）	
	第6回	研究論文の基礎① 観光地① 情報収集（図書館を活用して）のやり方について学ぶ。観光対象としての都道府県について説明する。 予習（時間）：研究論文とは何かを理解しておく。（120分） 復習（時間）：論文執筆時の情報収集のやり方と観光対象としての都道府県について復習する。（120分）	
	第7回	研究論文の基礎② 観光地② 情報収集（インターネットを活用して）のやり方について学ぶ。世界の人気観光地について学ぶ。 予習（時間）：インターネット利用時の注意点を確認しておく。（120分） 復習（時間）：インターネットを活用した情報収集のやり方と世界の観光地について復習する。（120分）	
	第8回	【課題】フィールドワーク準備① フィールドワークで訪問する観光スポットの情報をまとめて、旅のしおりを作成する。 予習（時間）：観光スポットの情報を集めておく。（120分） 復習（時間）：観光スポットの情報をまとめる。（120分）	
	第9回	フィールドワーク準備② 作成した旅のしおりにもとづき、フィールドワーク先と課題について学ぶ。 予習（時間）：観光スポットの情報を集めておく。（120分） 復習（時間）：旅のしおりを読む。（120分）	
	第10回	フィールドワーク実施 群馬県内あるいは近隣県への日帰りバスツアーに参加して、フィールドワークを実施する。（費用は約1万円） 予習（時間）：訪問する観光スポットについて理解しておく。（120分） 復習（時間）：フィールドワークの結果をまとめる。（120分）	
	第11回	【課題】フィールドワークレポート作成 フィールドワークの課題レポートを作成する。 予習（時間）：フィールドワークの結果をリストにする。（120分） 復習（時間）：フィールドワークを振り返る。（120分）	
	第12回	イベント運営準備① 研究計画の立て方① 10月のイベント実施に関する準備をする。研究計画の立案のやり方を学ぶ。 予習（時間）：研究計画の立て方を自習しておく。（120分） 復習（時間）：研究計画の立て方について復習する。（120分）	
	第13回	イベント運営準備② 研究計画の立て方② 10月のイベント実施に関する準備をする。研究計画の立案のやり方をさらに学ぶ。	

	予習（時間）：研究計画に必要なものをまとめておく。（120分） 復習（時間）：研究計画の立て方を振り返る。（120分） 【課題】イベント運営準備③ 研究計画書の作成方法 イベント企画の準備をする。また、研究計画書の作成の仕方を学び、実際に作成する。 予習（時間）：研究計画書とはどのようなものか理解しておく。（120分） 復習（時間）：研究計画書の推敲をする。（120分） 第15回 まとめ 最新の観光と観光地の動向について 最新の観光と観光地のトレンドや動向について学ぶ。全体のまとめ。 予習（時間）：人気になっている観光地などのニュースや情報を収集する。（120分） 復習（時間）：これまでに学んだことを振り返る。（120分）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	DP（商学部）に記載のある以下の項目を身につける科目となっている。 ・情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 【身に付くスキル】 生涯学習力・情報活用能力
到達目標	①経営学研究の基本的な方法について理解し、与えられた課題を考察することができる。 ②自らの興味や関心のある研究課題に関する研究計画を作成できる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	課題レポートは採点し、コメントを記入して返却する。
履修上の注意	授業のない週末・祭日に実施されるフィールドワーク（概算費用約1万円）は必ず参加すること。
成績評価の方法・基準	①フィールドワーク用旅のしおり作成 10% ②フィールドワーク 30% ③フィールドワークレポート 30% ④研究計画書 20% ⑤授業の参加状況と参加意欲 10%
教科書	配布プリント。
参考書・教材	
備考	演習科目 2020年度は、第8, 11, 14回を課題研究として学修する。 第8回 フィールドワークのための旅のしおりを作成する。（330分の学修時間） 第11回 フィールドワークレポートを作成する。（330分の学修時間） 第14回 研究計画書を作成する。（330分の学修時間）
教員との連絡方法	メール（アドレスは授業内で周知する）